

田中 信司（たなか しんじ）さん

- (1) 年齢：48歳
- (2) 職種：食品サンプル
- (3) 従事年数：28年
- (4) 勤務先：有限会社つかさサンプル

住所：宮前区水沢3-3-15

電話：044-976-0828



田中さんは、日頃、私たちがよく目にする食品サンプルを製作しています。田中さんの父、田中司好さんは、平成21年度認定マイスターです。田中さんは司好さんが培ったサンプルづくりの技能を進化させ、食品サンプルの用途の多様化に応じており、現在はつかさサンプルの代表を務めています。

田中さんは食品サンプル製作の技能習得に努めますが、一朝一夕にはいきませんでした。食品サンプルの先駆期的時代から、ビニール樹脂で造るサンプルが主流になる今日まで、様々なサンプル需要に応じてきた父の技能は奥深いものがありました。しかし、田中さんは食品サンプルづくりの技能を習得したうえで自ら工夫を重ね新しい技法を編みだしています。

田中さんの技能の秀逸さを端的に表すサンプルの1つにしゃぶしゃぶの牛肉があります。これは以前から注文が続いており好評を得ているサンプルですが、田中さんは本物の質感に近づけるために試行錯誤を重ね、今では霜降の模様など、箸でとって鍋に入れたくなるほどに牛肉の美味しさを再現したサンプルを実現しています。田中さんがこのサンプルを造り上げるまでには、サンプルづくりの基本を大切にしながらも固定観念にとらわれない創意工夫がありました。様々な材料や道具を試し、そして成形用の型の取り方、着色の方法、サンプルの劣化防止の方法等々、独自の技法を考案しました。

田中さんのもとには、あらゆる食材や料理のサンプルの注文がきます。それらの一つ一つに田中さんの工夫が籠ったサンプルを納品しますが、近年はサンプルの用途が広がっています。店頭のカースにサンプルを並べる馴染みのあるものばかりではなく、広告、映画、ウェブサイト用の注文が増えています。サンプルの映り方は媒体によって違いがあり用途に応じて質感の出し方が異なります。ただ、料理の世界や食品業界で「シズル感」といわれる食欲を刺激するような瑞々しい感覚を表現することには変わりありません。田中さんは料理の世界にいた経験を活かして「シズル感」を出しています。



牛肉のサンプルの盛り付け



様々な食品サンプル